

【 調査結果の概要（従業員4人以上の事業所）】

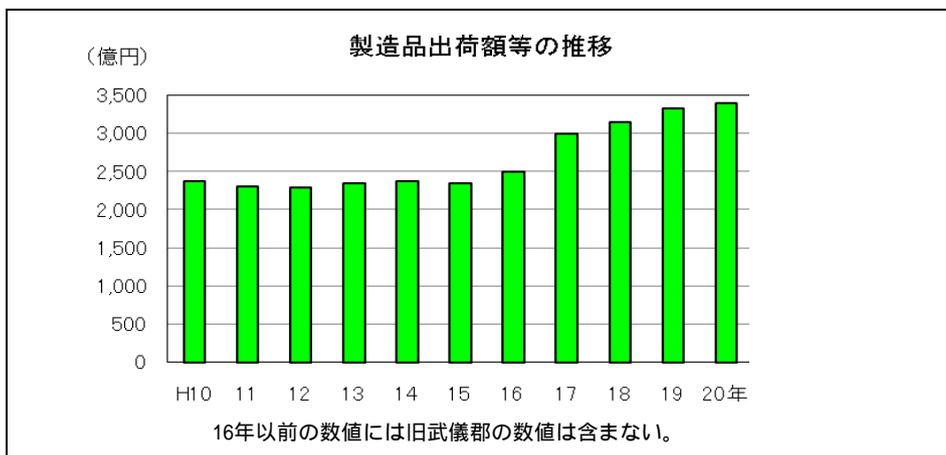
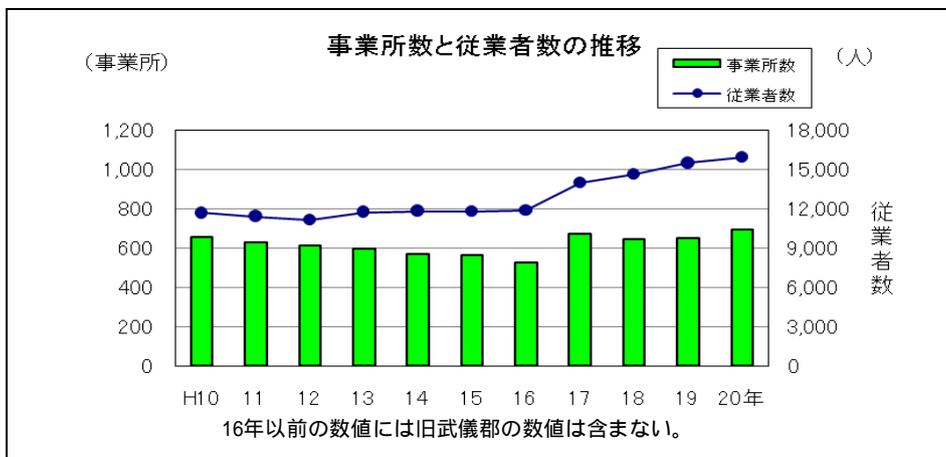
1 概況

事業所数	690事業所	(前年比6.0%増、39事業所増)
従業員数	15,936人	(同比2.7%増、421人増)
製造品出荷額等	3,390億1,599万円	(同比1.9%増、64億5,666万円増)
付加価値額	1,280億5,508万円	(同比6.5%減、88億8,179万円減)

主要項目の推移

区分	事業所数			従業員数			製造品出荷額等		
	前年比	17年 =		前年比	17年 =		前年比	17年 =	
		100			100			100	
	%	%	人	%	%	万円	%	%	
平成 10	654	1.1	97.3	11,685	2.1	83.5	23,749,262	7.5	79.6
11	628	4.0	93.5	11,439	2.1	81.7	22,956,909	3.3	76.9
12	611	2.7	90.9	11,158	2.5	79.7	22,866,296	0.4	76.6
13	596	2.5	88.7	11,762	5.4	84.0	23,430,379	2.5	78.5
14	568	4.7	84.5	11,844	0.7	84.6	23,757,255	1.4	79.6
15	560	1.4	83.3	11,793	0.4	84.2	23,412,078	1.5	78.4
16	526	6.1	78.3	11,880	0.7	84.9	24,897,970	6.3	83.4
17	672	27.8	100.0	14,001	17.9	100.0	29,847,039	19.9	100.0
18	643	4.3	95.7	14,659	4.7	104.7	31,388,145	5.2	105.2
19	651	1.2	96.9	15,515	5.8	110.8	33,255,933	6.0	111.4
20	690	6.0	102.7	15,936	2.7	113.8	33,901,599	1.9	113.6

注) 平成16年以前の数値には旧武儀郡の数値は含まない。



2 事業所数

～ 2年連続の増加～

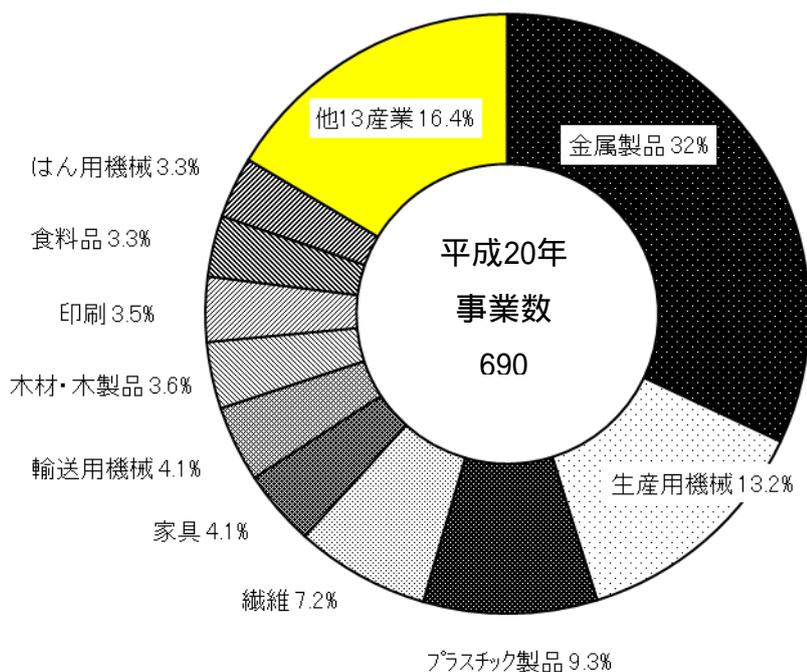
事業所は690事業所で、前年に比べ39事業所（前年比6.0%）増となり、前年に引き続き増加となった。

産業別に前年と比較すると、増加した産業は、金属製品製造業など11産業で45事業所、一方減少した産業は、パルプ・紙・紙加工品製造業など5産業で6事業所となっている。

また、従業者規模別にみると、4～9人事業所で大きく増加している。

産業別構成比...	金属製品製造業	221事業所	32.0%
	生産用機械器具製造業	91事業所	13.2%
	プラスチック製品製造業	64事業所	9.3%
増加産業...	金属製品製造業	20事業所	
	生産用機械器具製造業	7事業所	
	プラスチック製品製造業	5事業所	
減少産業...	パルプ・紙・紙加工品製造業	2事業所	
	飲料・たばこ・飼料製造業	1事業所	
	木材・木製品製造業	1事業所	他2産業

事業所数の産業別構成



3 従業者数

～ 5年連続の増加～

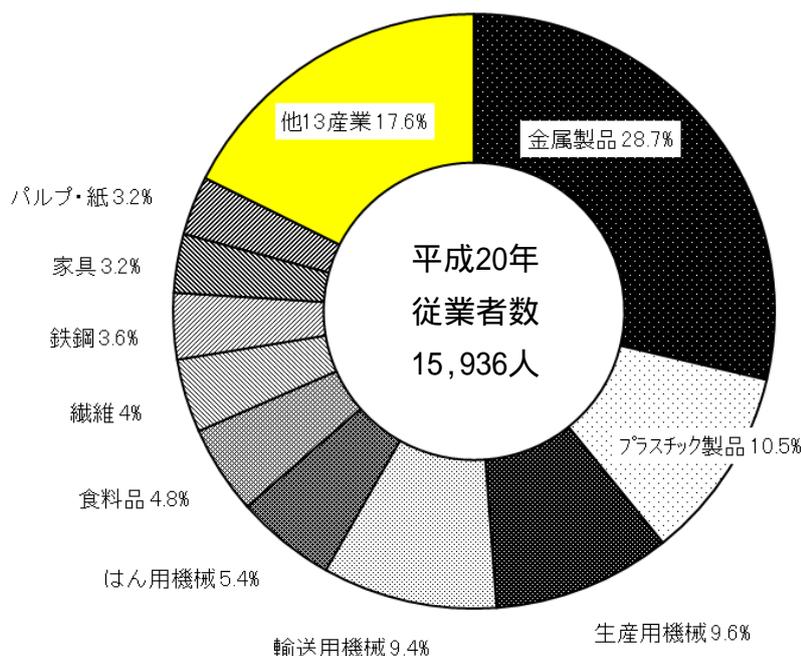
従業者数は15,936人で、前年に比べ421人（前年比2.7%）増となり、5年連続の増加となった。

産業別に前年と比較すると、増加した産業は、金属製品製造業など11産業で、減少した産業は、はん用機械器具製造業など10産業であった。

また、従業者規模別にみると、4～9人事業所などで増加したが、30～49人事業所、100～299人事業所などで大きく減少した。

産業別構成比...	金属製品製造業	4,568人	28.7%
	プラスチック製品製造業	1,681人	10.5%
	生産用機械器具製造業	1,537人	9.6%
増加産業...	金属製品製造業	366人	
	生産用機械器具製造業	133人	
	輸送用機械器具製造業	93人	
減少産業...	はん用機械器具製造業	102人	
	業務用機械器具製造業	58人	
	家具・装備品製造業	54人	

従業者数の産業別構成



4 製造品出荷額等

～ 5年連続の増加～

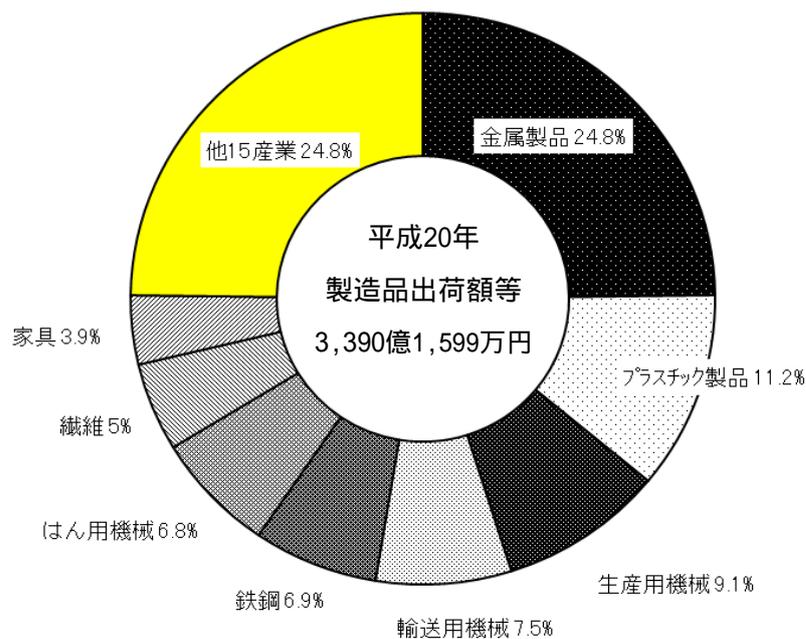
製造品出荷額等は、3,390億1,599万円で、前年に比べ64億5,666万円(前年比1.9%)増となり、5年連続の増加となった。

産業別に前年と比較すると、金属製品製造業など13産業で増加し、輸送用機械器具製造業など10産業で減少した。

また、従業者規模別にみると、50～99人事業所で大きく増加したが、10～19人事業所、30～49人事業所などで減少した。

産業別構成比...	金属製品製造業	841億 432万円	24.8%
	プラスチック製品製造業	380億8,431万円	11.2%
	生産用機械器具製造業	309億 260万円	9.1%
増加産業...	金属製品製造業	33億1,710万円	
	生産用機械器具製造業	29億3,771万円	
	鉄鋼業	26億1,160万円	
減少産業...	輸送用機械器具製造業	28億1,245万円	
	家具・装備品製造業	20億 837万円	
	木材・木製品製造業	16億5,919万円	

製造品出荷額等の産業別構成



5 付加価値額

～前年に比べ減少～

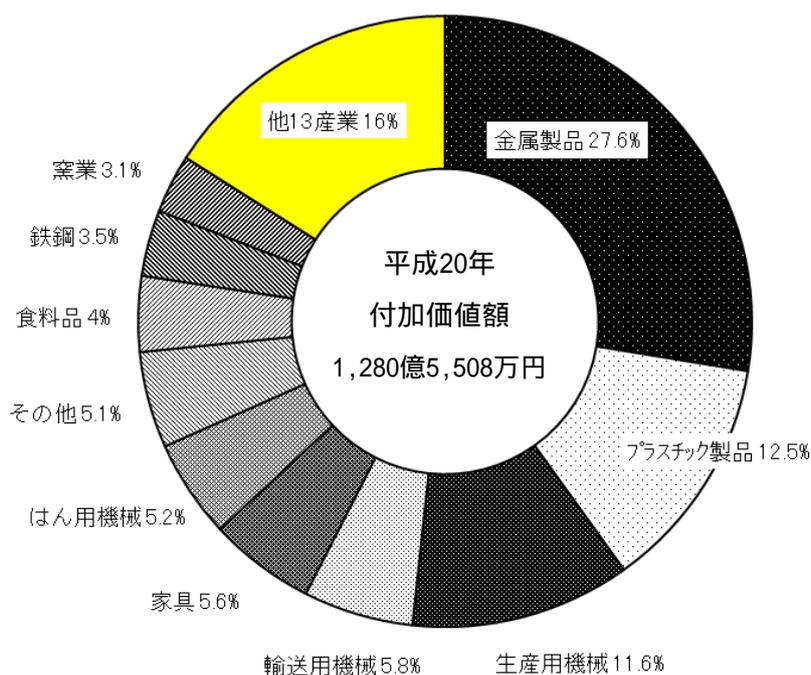
付加価値額は、1,280億5,508万円で、前年に比べ88億8,179万円（前年比 6.5%）の減少となった。

産業別に前年と比較すると、生産用機械器具製造業など5産業で増加し、はん用機械器具製造業など15産業で減少した。

また、従業者規模別にみると、100～299人事業所などで大きく減少した。

産業別構成比...	金属製品製造業	353億2,131万円	27.6%
	プラスチック製品製造業	160億5,737万円	12.5%
	生産用機械器具製造業	148億5,998万円	11.6%
増加産業...	生産用機械器具製造業	13億4,136万円	
	その他の製造業	5億5,415万円	
	食料品製造業	2億7,304万円	
減少産業...	はん用機械器具製造業	36億8,612万円	
	輸送用機械器具製造業	15億1,586万円	
	鉄鋼業	14億1,580万円	

付加価値額の産業別構成



6 生産性

労働生産性（従業者1人当たりの製造品出荷額等）は、平均2,127万円となり、前年に比べ16万円(前年比 0.7%)減少した。また、付加価値生産性（従業者1人当たりの付加価値額）は、平均804万円となり、前年に比べ79万円(同 8.9%)減少した。

産業別に前年と比較すると、労働生産性は、電子部品・デバイス・電子回路製造業1,581万円増など13産業で増加し、木材・木製品製造業456万円減など10産業で減少した。また、平均より高いのは、石油製品・石炭製品製造業5,587万円など11産業、一方低いのは、電気機械器具製造業835万円など12産業となっている。

付加価値生産性は、電子部品・デバイス・電子回路製造業1,191万円増など8産業で増加し、石油製品・石炭製品製造業872万円減など14産業で減少した。平均より高いのは、電子部品・デバイス・電子回路製造業2,623万円など8産業、一方低いのは、なめし革・同製品・毛皮製造業387万円など15産業となっている。

7 産業別製造業の生産

～基礎素材型産業が55.5%を占める～

製造業がどのようなものを製造しているのか、製造業を大きく3つの産業型に分け、それぞれの事業所数の相対的な割合を見ると、基礎素材型産業が55.5%、加工組立型産業が23.5%、生活関連・その他型産業が21.0%となっており、前年と比べると基礎素材型産業が0.7ポイント増加している。

岐阜県全体では、基礎素材型産業が45.3%、加工組立型産業が22.4%、生活関連・その他型産業が32.3%となり、関市は基礎素材型産業の占める割合が高くなっている一方、生活関連・その他型産業の割合が低くなっている。

8 21市の状況

～関市の事業所数2位、従業者数3位、製造品出荷額等6位、付加価値額5位～

[事業所数]

関市の事業所数は、岐阜市に次いで2番目に多い。

前年と比較すると、21市のうち17市で増加、4市で減少となり、岐阜県全体では191事業所（前年比2.5%）増加した。最も増加したのは関市で39事業所の増、次いで土岐市が25事業所の増となった。最も減少したのは本巣市で、4事業所の減、次いで美濃加茂市が3事業所の減となった。

[従業者数]

従業者数は、関市など7市で増加したが、美濃加茂市など13市で減少し、岐阜県全体では6,076人（同 2.8%）減少した。

[製造品出荷額等]

製造品出荷額等は、各務原市、美濃加茂市など10市で増加したが、岐阜市、中津川市など11市で減少した。特に各務原市の増加額が大きかったため、岐阜県全体では前年に比べ804億円（同1.4％）の増加となった。また、関市は増加額が3番目に大きかった。

[付加価値額]

付加価値額は、各務原市など7市で増加したが、大垣市など14で減少した。各務原市の増加額が大きかったため、岐阜県全体では前年に比べ274億円（同1.3％）の増加となったが、減少額が5番目に大きかった関市をはじめ多くの市で減少した。